

26

漢字よみかき3

かくれもじ⑦

名前

月

日

反

- 下の かん字の中に、「反」が かくれています。  
さがして、下の白い文字の中に、「反」を書いてみましょう。

坂

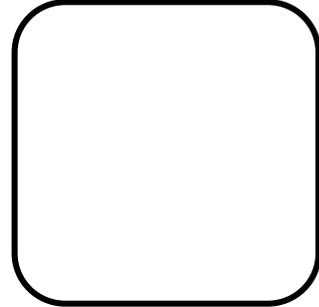
板

返

- かくれているところに入る文字はどれですか。  
 ( ) から えらんで ○で かこみましょう。

① 「はこ」

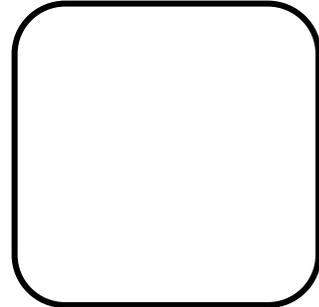
できた文字を書いてみよう



( □ ・ 日 ・ 目 )

② 「けん」

できた文字を書いてみよう



( □ ・ 日 ・ 目 )

■ まず目に合わせて、おくりがなを書きましょう。

① ほそい

細	
---	--

② こまかい

細		
---	--	--

③ ひらく

開	
---	--

④ あける

開		
---	--	--

- 下の文字の中から「薬」を8つさがして、○でかこみましょう。

草	草	草	草	花	薬	草	草
草	草	薬	葉	草	草	草	草
草	草	草	草	薬	草	草	楽
葉	草	草	草	草	草	薬	草
草	薬	草	花	草	草	草	草
草	草	草	草	草	苦	草	薬
草	草	草	薬	草	草	茶	草
薬	楽	草	草	草	草	草	草

■ 正しいかん字を ( ) から えらんで、  
○で かこみましょう。

1 どちらの「はん」？

① スイカを はん分に切る。

( 反 ・ 半 )

② さんせいの人と はんたいの人に分かれる。

( 反 ・ 半 )

2 どちらの「かえる (かえす)」？

① 家に かえる。

( 返 ・ 帰 )

② 本を かえす。

( 返 ・ 帰 )

■ ふとい字で書かれたことばの正しい読みかたを  
( ) から えらんで、○で かこみましょう。

① さくらが開花する。

( かいか ・ ひらばな ・ かいばな )

② 真実は一つだ。

( じじつ ・ しんじつ ・ しゃしん )

③ 自分の気もちを正直に話す。

( しょうちよく ・ にっちよく ・ しょうじき )

## 漢字よみかきトレーニング3 教材見本用 解答とポイント（抜粋）

漢字よみかきトレーニングの教材見本をお使いになる場合には、  
「トレーニング1」の見本から順にお使いいただくと、一層効果的です。

本シリーズは、漢字を1文字ずつ網羅して学習するのではなく、文字学習の土台となる「文字の形を捉える力」「漢字の音や意味を正確につかむ力」を伸ばすことを目的としています。漢字のよみかきが苦手なお子さんには、カタカナや低学年の漢字の積み残しがみられることも多いため、お子さんの学年に関わらず「漢字よみかきトレーニング1」から順に学習することをおすすめします。

### ■26 かくれもじ

#### ◎使用方法

- ・まず上に示された漢字が読めるかどうか、その漢字の意味が言えるかどうかを確認します。
- ・つぎに問題を読みます（指導者が読んでもよい）。
- ・指示にしたがって、白抜き文字の中から、かくれている文字部品を探します。
- ・発展学習として、それぞれの文字の読み方や意味を聞いてもいいでしょう。

#### ◎ポイント

「もじわけ」と同様、漢字の多くが他の漢字の組み合わせでできていることを学びます。「もじわけ」は一文字を分解して考えましたが、「かくれもじ」は「異なる漢字の中にかくれている同じ部分」を探します。部首を意識した問題も含まれていますので、発展的に部首学習につながるのもいいでしょう。

### ■32 もじあてはめ 解答 「目」

#### ◎使用方法

- ・まず、かくれている部分に当てはまる文字を下から選び○でかこみます。
- ・つぎに、右の枠に、「漢字全体」を書きます。
- ・文字の形を意識づけするため、各プリントの①②は同じ解答になります。お子さんには伝えずにはじめてください。

#### ◎ポイント

漢字をカタカナや漢字の組み合わせでとらえる問題の別パターンです。特に「口」「日」「目」「自」など、細かい点での書き間違いに対応した課題を多く取り入れています。なお、他の選択肢を選ぶと、実在しない漢字になるものと、実在する別の漢字になるものがあります。

### ■38 おくりがな

#### ◎使用方法

- ・ひらがなで書かれたことばの「おくりがな」を書きます。おくりがなの文字数に合わせてマス目がありますので、書き間違えることがなく、負担なく練習できます。

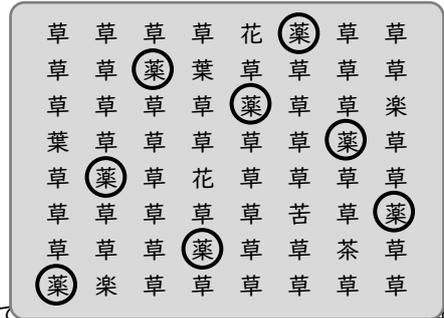
#### ◎ポイント

- ・各問題、上段がおくりがな1文字、下段が2文字となっています。同じパターンに従いながら対で学ぶことで、覚えやすく、思い出しやすくなるよう配慮しています。

## ■46 もじさがし

### ◎使用方法

- ・ 枠の中に書かれた文字の中から、指定された文字を探し、○でかこみます。
- ・ 答えは各列、各行に1個ずつ隠れていますが、それをお子さんには伝えずにはじめてください。
- ・ 答えがすべて見つかったら、文字の形のちがいや他の文字の読み方等について話し合うのも効果的です。



### ◎ポイント

文字の形のちがいに気づくための教材ですが、音読等で行を読み飛ばしてしまったり、読み飛ばさないお子さんには、目の動きをスムーズにする教材としても活用できます。答えの文字（探す文字）は各列、各行に1個ずつ隠れていますので、なかなかみつからないようであれば、他の列や行を隠しながら探すなど工夫してみてください。それを日常の音読練習等につなげていくこともできます。

## ■50 おなじよみかた

解答 1 ①「半」 ②「反」 2 ①「帰」 ②「返」※間違えやすい

### ◎使用方法

- ・ 問題文をよみ、下線が引いてある文字の正しい漢字を選び、○でかこみます。
- ・ 2文ありますが、分かる方から取り組んでもかまいません。ただ、消去法で回答した場合などは、正解してもその文字が身につけていない可能性がありますので、記録しておきましょう。
- ・ それぞれの文字のもつ意味を伝え、文とともに理解につなげましょう。

### ◎ポイント

同じ音の漢字の書き誤りは、多いまちがいの一つです。文字それぞれに意味があることを理解し、適切なほうを選ぶ練習になります。これは、書き誤りを減らすだけでなく、将来的にはタブレットやパソコン等で変換した際に正しい漢字を選択する力にもつながります。

## ■65 よみかた

解答 ①「かいか」 ②「しんじつ」 ③「しょうじき」

### ◎使用方法

- ・ 問題文をよみ、太字で下線が引いてある漢字の正しい読み方を選び、○でかこみます。
- ・ 正しい読み方を理解したら、文を音読してみましょう。

### ◎ポイント

読み方のつまずきは、単に漢字の読みが苦手ということにとどまらず、語彙の定着に課題があることもあります。例えば「部屋」を「ぶや」と読んだ場合、そのお子さんは「部屋」という文字を見ても、部屋のイメージを思い浮かべることができていません。また、「予定」が正しく読めないお子さんでは、言葉は知っているが文字が読めない場合と、そもそも「予定」という言葉を知らない場合もあるでしょう。後者の場合、先生の指示が伝わりにくくなってしまいうこともあります。

また、読みが苦手なお子さんのつまずきとして、例えば「対決」を「たいせん」と読んでしまうような場合には、何となく文の意味から推察して知っている言葉を当てはめていることが考えられます。

「よみかた」の問題には、そのような苦手さへのアプローチが多く含まれていますので、1問ずつお子さんの様子を見ながらつねに取り組んでみてください。

## 【著作権およびご利用について】

※本見本教材の著作権は、株式会社クアに帰属します。

※本見本は、お子さまに実際にお試しいただくことを目的として公開しています。

ご家庭・学校・療育機関等でのおためし用として印刷し、ご利用いただくことができます。

※なお、本見本教材の全部または一部について、転載、送信、再配布、販売、その他これらに類する行為は固くお断りいたします。